

合同常任委員会

定例会7日目、総務・文教厚生・経済建設合同常任委員会を開催。議案の詳細について、執行部に詳細な説明を求めた。

白水保育所空調設備工事費は

〈太田議員〉

1289万円計上されているが、震災の影響か。

〈保育所長〉

以前から空調が整備されていなかった。震災とは関係ないが、近年気温が上昇しており、子どもたちにも影響をきたしている。村内の他の保育所と同じ環境を整備するため、予算を計上した。

〈太田議員〉

当初予算で対応するなど計画的に、そして村内3園の保育環境に差が生じないようお願いしたい。



空調が整備される白水保育所

災害廃棄物処理業務の進捗は

〈太田議員〉

現在、公費解体も進められているが、進捗は当初の計画通り進んでいるか。また、新たな問題など起きていないか。

解体は引き続き、危険度の高い家屋から着手するという手順に変更はないか。

〈環境対策課審議員〉

公費解体は7月27日より開始。解体業協会に参入している業者を含め、9月中に52軒の着手を考えている。

新たな問題としては、解体を行う際に、災害ごみの分別がされていない事と、思いつきの品等の取り扱いに苦慮している。

2次被害の恐れがあり、なおかつ公道に面している家屋から最優先に行っている。100軒ほど該当の家屋があるが、年度内に終わらせたい。その他の家屋は受付順に行う。

災害ごみ仮置き場の原形復旧の工法は

〈丸野議員〉

4億2500万円計上されている。工事の方法について詳しく説明を。

〈環境対策課審議員〉

災害廃棄物が混じっている表土を剥ぎ取り、新しい土を入れ替える。剥ぎ取る表土は、地目により10〜20cmを予定。8カ所合計で約1万6

000tの土を入れ替える。工事は、仮置き場の使用終了後になるので、次年度以降の事業となる。

南阿蘇村仮設店舗整備事業とは

〈松岡議員〉

長陽運動公園とあそ望の郷に、仮設店舗が出来るようだが、あそ望の郷に現在ある店と競合しないのか。また、駐車場を昨年広めたばかりだがその点についても経緯の説明を。

〈企画観光課長〉

3億5700万円計上。あそ望の郷駐車場と長陽運動公園入口右側。

飲食店3店舗があそ望の郷と競合することも考えられるが、道路状況も含め、双方の動向が制約されることはない。

駐車場を活用した仮設店舗で5年程度を目途に自立していただく。

〈太田議員〉

予定地は、南阿蘇コミュニティセンター建設やあそ望の郷が道の駅に認定される事に伴い、駐車場が不足するため整備したもの。そこに仮設店舗を作るのは違和感を覚えるが。

〈村長〉

仮設店舗自体は国から100%補助があるが、用地の確保と地場の整備は村でなくてはならない。芝生地に整備するには、費用が膨らむ。芝生風景も一つの宝である。仮設店舗撤去後の整備の事も考え、場所を決定した。

原則2年なので、出来るだけ早く現況に戻したい。

〈太田議員〉

担当課長の話は5年という事だった。自立するまでの2年という事で契約を結べるのか。

〈企画観光課長〉

中小機構と協議し、2年の規定は設けていない。仮設店舗に入居する事業者はグループ補助金の申請もしているため、仮設店舗と並行し修繕等行ってもらおう。5年を目途に自立を促していく。



仮設店舗が整備されるあそ望の郷駐車場